



総務省

資料86-9

## 国際電気通信連合 (ITU)

# 2012年世界無線通信会議 (WRC-12) の結果について

---

総務省総合通信基盤局電波部  
国際周波数政策室

# 2012年世界無線通信会議（WRC-12）の結果について

## 会合の概要

- 国際電気通信連合（International Telecommunication Union：ITU）が行う無線分野での最大規模の会議で「国際的な周波数分配」について各国間での調整を目的として開催（3～4年ごとに開催）。
- 2012年1月23日（月）～2月17日（金）（4週間）、スイス・ジュネーブにおいて開催（約170カ国から約3,000名が参加。30議題を議論。）。
- 我が国からは、外務省ジュネーブ代表部 小田部大使、総務省 鈴木電波部長、総務省職員、民間事業者（NTT、NHK等）、研究機関（NICT（情報通信研究機構））など合計約70名が参加。

## 我が国に関連する主な議題

### 1. 【安全・安心の確保に関する議題】

海洋漂流物や津波等の観測のための海洋レーダー用の周波数を確保するための議題（議題1.15）

我が国が希望する周波数帯を含む8つ帯域（24 450-24 600kHz等）に、無線標定業務の周波数が新たに確保された。

### 2. 【将来の宇宙研究に関する議題】

宇宙探査用の衛星に使用する周波数を確保するための議題（議題1.11）

宇宙研究業務用（月周回衛星を地上から指示・制御するための信号等）に我が国が希望する周波数帯（22.55-23.15GHz）が新たに確保された。

### 3. 【将来の航空需要の増加に対応するための議題】

航空管制用の周波数を確保するための調整手続の導入に関する議題（議題1.7）

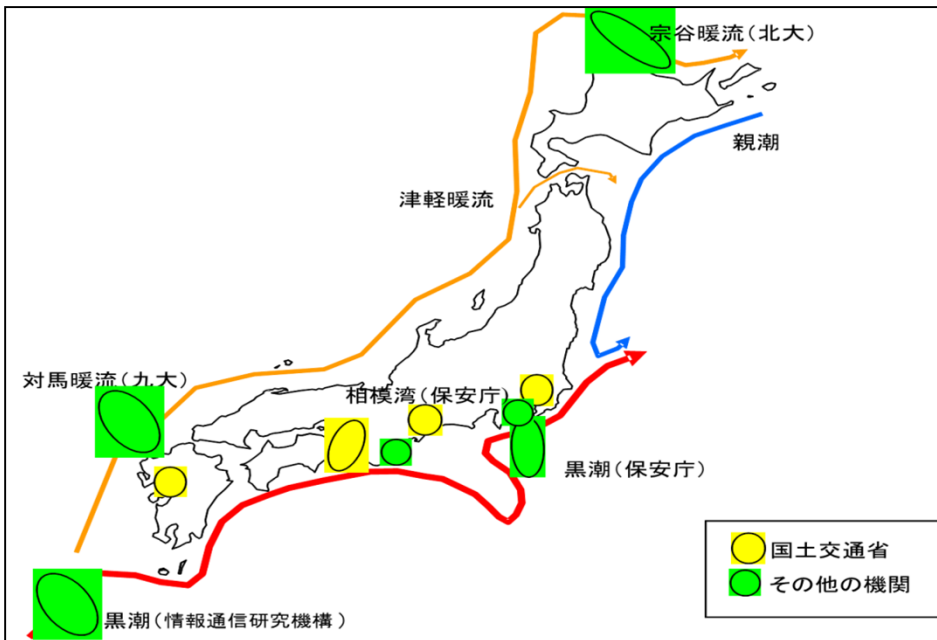
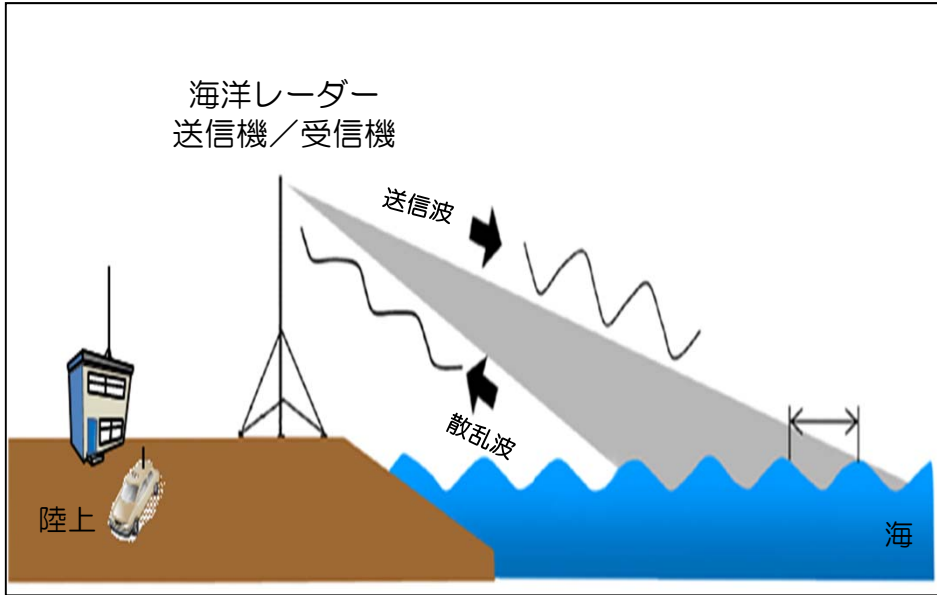
①事前に必要周波 数量を客観的に算出する方法、②現行の調整結果に不服がある場合における専門機関（国際民間航空機関（ICAO）も含めた事後評価会合の開催が規定され、我が国が必要とする周波数の確保に向けた新たな調整手続が設定されることとなった。

### 4. 【将来のWRCの議題】

「第4世代移動通信システム（IMT-Advanced）への周波数の追加分配」に関する新議題 等  
WRC-15の新議題化が決定。今後、検討が行われWRC-15で結論が得られることとなった。



# 1. 海洋漂流物や津波等の観測のための海洋レーダー用の周波数を確保するための議題



## 背景

我が国では、情報通信研究機構、国交省、大学、地方自治体などにより全国十数箇所で、実験用として海洋レーダー（無線標定業務）が運用されており、その実運用に必要な周波数確保を目指すもの。

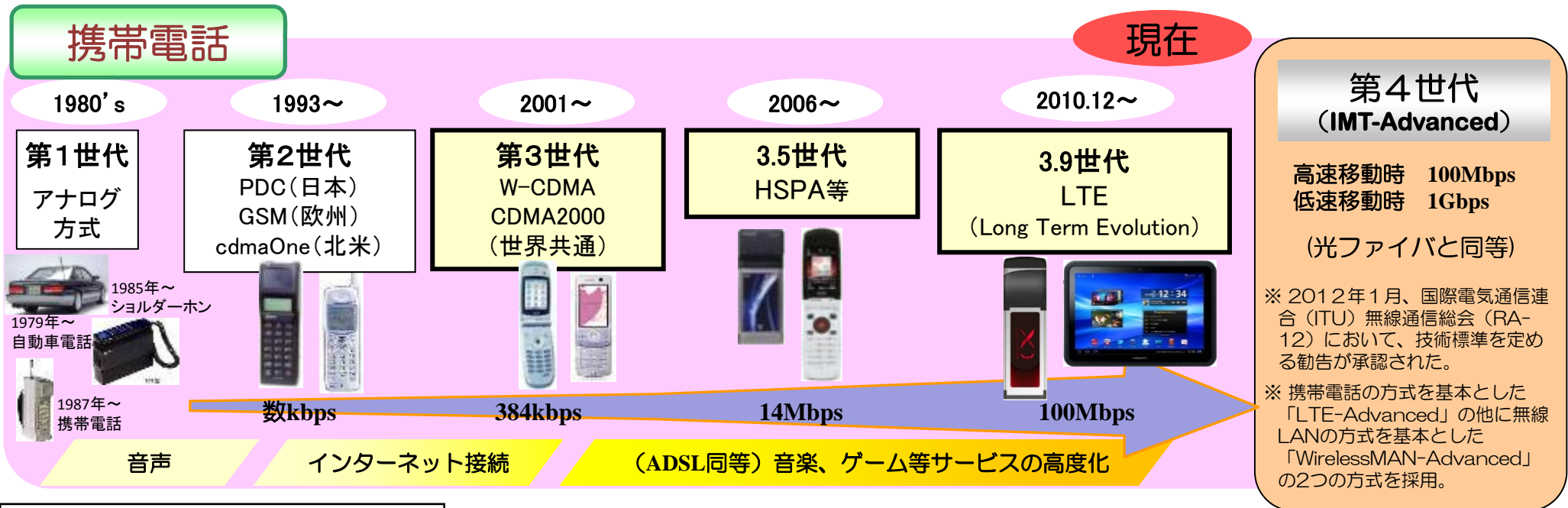
## 会合結果

我が国が希望する周波数帯を含む8つ帯域（24 450-24 600kHz等、第3地域には約1MHzが新規分配）に、無線標定業務の周波数が新たに確保された。

これにより、海洋漂流物や津波等の観測・研究が幅広く行われることとなり、我が国の安全・安心に資するとともに、レーダー機器の国際競争力の強化に資する。

## 2. 将来のWRC(WRC-15)の新議題案

### ① 「第4世代移動通信システム (IMT-Advanced) への周波数の追加分配」に関する新議題



#### 背景及び会合結果

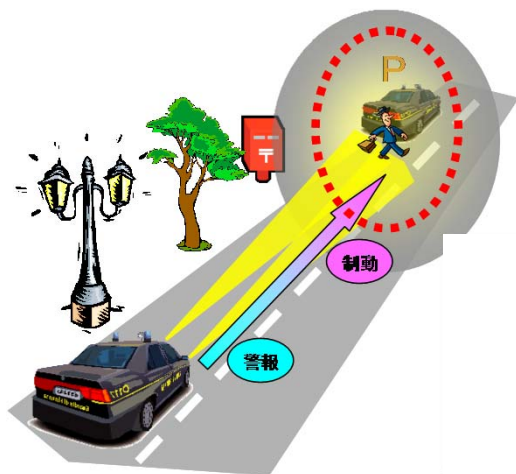
※ 前回会合のWRC-07 (2007年開催) で、我が国について、450-470MHz、698-806MHz、2300-2400MHz及び3400-3600MHzの周波数が、地上系のIMT用に追加分配。

- ✓ 移動通信分野におけるサービスの多様化・高度化及びトラフィックの増大等に伴う周波数のひっ迫状況に対応するため、第4世代移動通信システム (IMT-Advanced) への更なる周波数の追加分配に関する新議題案が我が国を含む世界各国から提案。
- ✓ WRC-15 (2015年開催) における新議題化が決定され、それまでに主管庁及び専門家による検討が実施され、WRC-15において周波数の追加分配について結論が得られることとなる。
- ✓ 現在確保されている3.4-3.6GHzの200MHz幅に加えて、最大限の周波数幅を確保すべく積極的に本活動に取り組んでいく予定。

### 3. 将来のWRC(WRC-15)の新議題

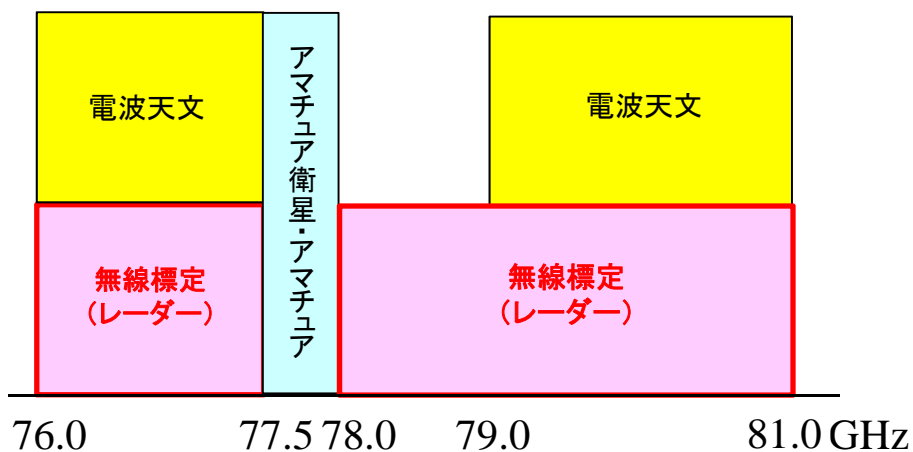
#### ② 「79GHz帯レーダーへの周波数の追加分配」に関する新議題

79GHz帯高分解能レーダーを利用した  
車載レーダーシステムの利用イメージ



高速走行時の歩行者等の検出

76～81GHzにおける周波数の国際分配(1次分配)

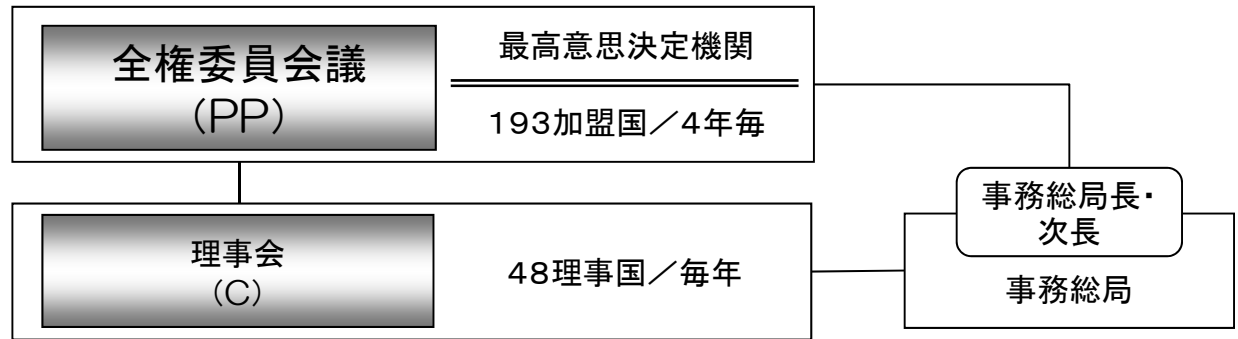


#### 背景及び会合結果

- ✓ 79GHz帯高分解能レーダーを利用した車載レーダーシステムは、既存のレーダーに比べ歩行者や自転車等の小さな対象物の分離・抽出性能が向上、また検知可能距離も長くなり、早期の発見が可能となる。
- ✓ しかしながら、79GHz帯高分解能レーダーが使用する予定の77-81GHzのうち77.5-78.0GHzは、レーダーの運用が可能な無線標定業務が国際的に1次業務として分配されていない。
- ✓ WRC-12において、77.5-78.0GHz帯における無線標定業務への1次分配に関する新議題案が提案され、WRC-15(2015年開催)における新議題化が決定した。
- ✓ 今後WRC-15へ向けて、他業務との共用や干渉に関する検討などが進められる予定。

# (参考) 国際電気通信連合 (ITU) の構成

- PP : Plenipotentiary Conference
- C : Council
- WCIT : World Conference on International Telecommunications
- WTSA : World Telecommunication Standardization Assembly
- RA : Radiocommunication Assembly
- WRC : World Radiocommunication Conference
- WTDC : World Telecommunication Development Conference



(有線)

(無線)

(開発)

